

Marubeni 2025.12

2025年度 第3四半期 決算 IR資料

2026.2.4 丸紅株式会社（証券コード：8002）

将来見通しに関する注意事項： 本資料に掲載されている予測や将来の見通しに関する記述等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報やそれをもとにした当社の仮定・判断に基づくものであり、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の業績、結果、パフォーマンス等は、経済動向、市場価格の状況、為替の変動等、様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は、本資料に掲載されている予測や将来の見通しに関する記述等についてアップデートして公表する義務を負うものではありません。

01 2025年度第3四半期実績

○ 純利益は **4,323億円（前年同期比 +71億円）** 実態純利益は **3,500億円（同比 -10億円）**

実態純利益の内訳：非資源分野 2,450億円（同比 +50億円）金融・リース・不動産、次世代事業開発、食料・アグリ等で増益
資源分野 940億円（同比 -110億円）資源価格下落等に伴い原料炭・鉄鉱石事業、エネルギー等で減益

○ 基礎営業キャッシュ・フローは、持分投資先からの配当の減少等により**+4,039億円（同比 -607億円）**

（億円）	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	進捗率 ^{*1}
純利益	4,252	4,323	+71	85%
実態純利益	3,510	3,500	-10	76%
非資源分野	2,400	2,450	+50	73%
資源分野	1,050	940	-110	77%
基礎営業キャッシュ・フロー	+4,646	+4,039	-607	73%
米ドル/円 期中平均レート	152.57	148.74	-3.83	—

*1 2025/11/4公表見通しに対する進捗率

・ 実態純利益：純利益から一過性要因を控除した概数。一過性要因の明細についてはP8に記載

・ 基礎営業キャッシュ・フロー：営業キャッシュ・フローから営業資金の増減等を控除

02 2025年度見通し

- 純利益の見通しは **5,400億円（+300億円上方修正）** 実態純利益の見通しは **4,850億円（+250億円上方修正）**
- 純利益の見通しには、収益期ズレの可能性や今後の資産入替への手当、保有資産の評価見直し等で△300億円程度を見込む
実態純利益の内訳：非資源分野 3,380億円（+20億円上方修正）金融・リース・不動産等で上方修正
資源分野 1,380億円（+160億円上方修正）市況上昇に伴い、銅鉱山事業等で上方修正
- 基礎営業キャッシュ・フローの見通しは **+5,700億円（+200億円上方修正）**
- 年間配当金予想は1株当たり**107.5円に増配**。加えて、**150億円の自己株式取得**を決定

(億円)	2025年度見通し		増減	GC2027目標・方針 (2025年2月公表)
	2025/11/4 公表	2026/2/4 公表		
純利益	5,100	5,400	+300	連結純利益 6,200以上
実態純利益	4,600	4,850	+250	
非資源分野	3,360	3,380	+20	
資源分野	1,220	1,380	+160	
基礎営業キャッシュ・フロー	+5,500	+5,700	+200	3カ年累計 20,000
ROE	14%程度	14%程度	—	15%
1株当たり年間配当金	100円（予想） 中間 50円、期末 50円	107.5円（予想） 中間 50円、期末 57.5円	+7.5円	総還元性向 40%程度
自己株式取得	400億円	550億円	+150億円	

03 2025年度第3四半期実績 実態純利益（前年同期比 増減要因）

Marubeni

- 為替・市況影響により、前年同期比で▲140億円の減益
- 既存事業の磨き込みは▲10億円の減益となった一方、成長投資の利益貢献は+140億円の増益

実態純利益
(億円)

3,510億円

為替影響

▲40億円

・ 米ドル ▲40

市況影響

▲100億円

・ 原料炭 ▲120
・ 鉄鉱石 ▲30
・ 銅 +90

既存事業の
磨き込み

▲10億円^{*1}

【うち、戦略PF型事業】
+70億円

成長投資の利益貢献

(GC2024投資*2・
GC2027新規投資)

+140億円

【うち、戦略PF型事業】
+40億円

3,500億円

純利益 4,323億円

一過性要因
+約820億円

【資産入替損益】
830億円
【その他の一過性損益】
▲10億円

既存事業の磨き込み (▲10)

[+]

・ 航空機アフターマーケット・
アセットトレード事業
・ ウェルファムフーズ
・ 食品マーケティング・製造事業
・ 北米モビリティ事業(Wheels事業除く)
・ 銅鉱山事業 等

[-]

・ 電力IPP事業
・ 化学品関連事業
・ 電力卸売・小売事業
・ 農業資材販売事業
・ 原料炭事業 等

成長投資の利益貢献 (+140)

[+]

・ 電力IPP事業
・ Wheels事業
・ 医薬品販売事業
・ 資源関連投資 等

2024年度 Q1-Q3実績

米ドル/円 期中平均レート：152.57円
豪ドル/円 期中平均レート：100.74円

*1 投資の回収による取込損益減少等を含む

*2 2024年度実績におけるGC2024投資の利益貢献は約200億円

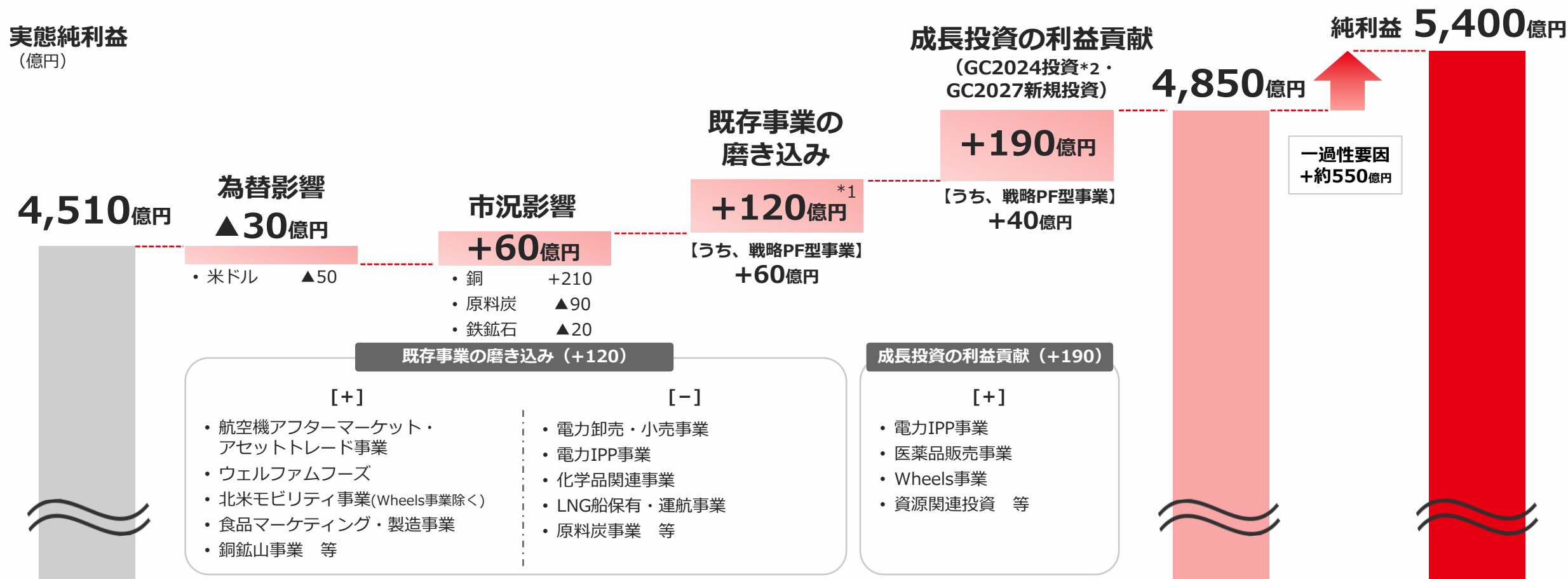
2025年度 Q1-Q3実績

米ドル/円 期中平均レート：148.74円
豪ドル/円 期中平均レート：96.74円

04 2025年度見通し 実態純利益（前期比 増減要因）

Marubeni

- 為替・市況前提を足元の水準に見直し、2024年度実績対比で+30億円の増益を見込む
- 既存事業の磨き込み、成長投資の利益貢献により、+310億円の増益を見込む



2024年度実績

米ドル/円 期中平均レート：152.58円
豪ドル/円 期中平均レート：99.49円

*1 投資の回収による取込損益減少等を含む

*2 2024年度実績におけるGC2024投資の利益貢献は約200億円

2025年度見通し (2026/2/4公表)

米ドル/円 期中平均レート：149円
豪ドル/円 期中平均レート：97円

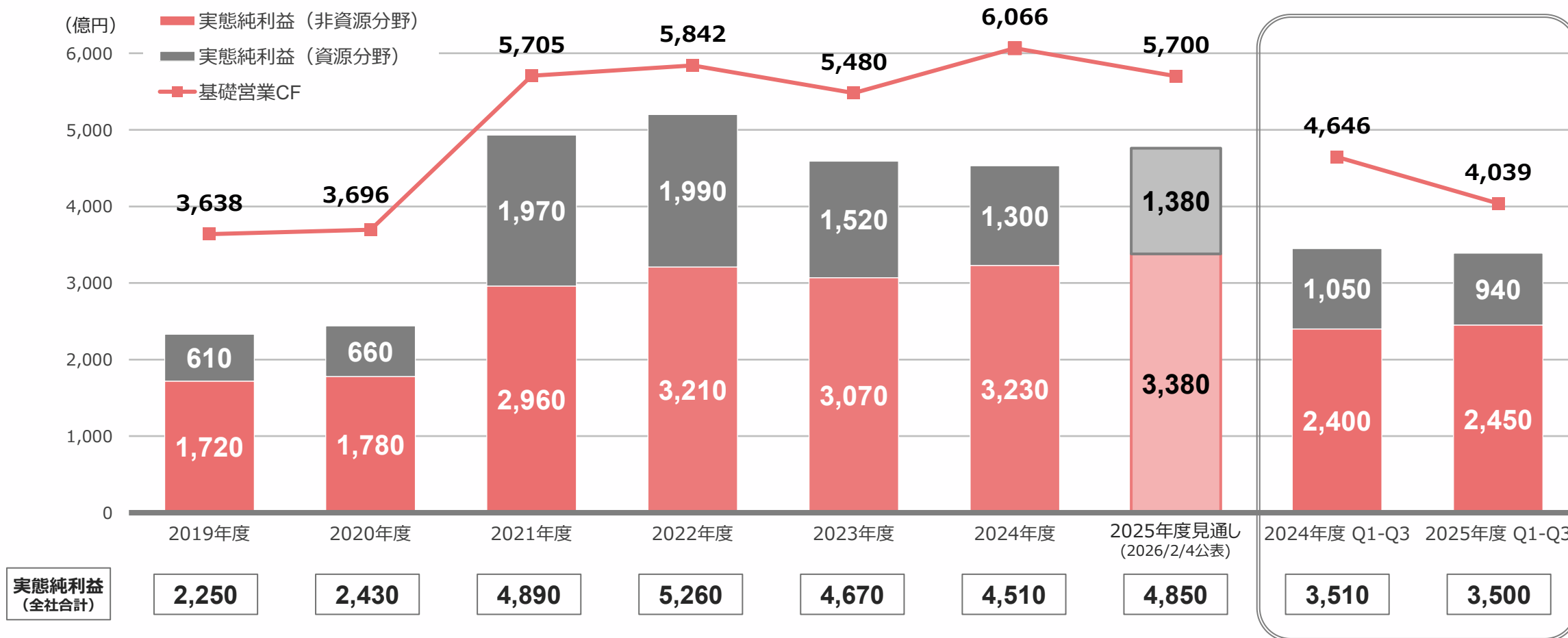
05 実態純利益及び基礎営業キャッシュ・フローの推移

Marubeni

既存事業領域を強化する取り組み

稼ぐ力の強化・年間4,500億円超の収益基盤確立

第3四半期実績



・ 2025年度より、分野別情報の定義を以下の通り変更。

資源分野：「金属」と「エネルギー・化学品」の合計から鉄鋼製品事業部と化学品第一部～第三部を控除したもの、非資源分野：全社合計から資源分野と「その他」（グラフ上は非表示）を控除したもの

06 2025年度第3四半期実績 セグメント別純利益・実態純利益

セグメント (億円)	純利益 2024年度 Q1-Q3	純利益 2025年度 Q1-Q3	増減	実態純利益 上段：2024年度Q1-Q3 下段：2025年度Q1-Q3	増減	主な増減要因
ライフスタイル	217	170	-47	210 180	-30	[－] ムシパルプ事業、WA Plantation Resources
食料・アグリ	596	620	+25	570 590	+20	[＋] 食品マーケティング・製造事業(インスタントコーヒー)、ウェルファムフーズ、米国肥料卸売事業 [－] Helena、Creekstone、Columbia Grain International
金属	975	965	-11	980 950	-30	[－] 原料炭事業、鉄鉱石事業 [＋] 銅鉱山事業
エネルギー・化学品	856	92	-763	340 190	-150	[－] 化学品関連事業、エネルギートレード事業
電力・インフラサービス	505	486	-19	540 520	-20	[－] 電力卸売・小売事業、電力IPP事業
金融・リース・不動産	442	1,403	+961	380 480	+100	[＋] 北米モビリティ事業(Nowlake、Wheels)
エアロスペース・モビリティ	463	387	-77	400 400	±0	[＋] 航空機アフターマーケット・アセットトレード事業 [－] 船舶保有運航事業、建設機械事業
情報ソリューション	18	41	+23	20 30	+10	[＋] IT・デジタルソリューション事業
次世代事業開発	39	164	+125	30 50	+20	[＋] インダストリアルソリューション関連、医薬品販売事業
次世代コーポレート ディベロップメント	△9	△4	+5	△10 0	+10	[＋] ファンド投資の評価損益の増加
その他	149	△1	-149	60 110	+50	[＋] 税金費用（年間見積実効税率への調整）の改善
全社合計	4,252	4,323	+71	全社：2024年度Q1-Q3 3,510億円 2025年度Q1-Q3 3,500億円	-10	

・ 2025年度組織ベース。2024年度のオペレーティング・セグメント情報を組み替えて表示
・ 純利益の分野別情報は次の通り。（2024年度Q1-Q3実績）非資源分野 2,603億円、資源分野 1,500億円（2025年度Q1-Q3実績）非資源分野 3,478億円、資源分野 845億円

07 2025年度見通し セグメント別純利益・実態純利益

セグメント (億円)	純利益 2025/11/4 公表	純利益 2026/2/4 公表	増減	実態純利益 上段：2025/11/4公表 下段：2026/2/4公表	増減	主な増減要因	(参考) 2024年度 実態純利益
ライフスタイル	300	310	+10	290 290	±0		260
食料・アグリ	820	820	±0	800 780	-20	[－] 穀物関連事業	710
金属	1,130	1,340	+210	1,130 1,330	+200	[＋] 銅鉱山事業	1,250
エネルギー・化学品	300	240	-60	400 340	-60	[－] エネルギートレード事業、化学品関連事業	420
電力・インフラサービス	700	640	-60	680 680	±0		750
金融・リース・不動産	1,600	1,640	+40	670 720	+50	[＋] リース関連事業	560
エアロスペース・モビリティ	430	500	+70	500 510	+10	[＋] 船舶保有運航事業、航空機アフターマーケット・アセットトレード事業 [－] 建設機械事業	500
情報ソリューション	60	60	±0	50 50	±0		40
次世代事業開発	190	190	±0	80 80	±0		30
次世代コーポレート ディベロップメント	△20	△20	±0	△20 △20	±0		△20
その他	△410	△320	+90	20 90	+70	[＋] 金利収支の改善	10
全社合計	5,100	5,400	+300	全社：2025/11/4公表 4,600億円 2026/2/4公表 4,850億円	+250		4,510

・純利益の分野別情報は次の通り。（2025/11/4公表）非資源分野 4,390億円、資源分野 1,120億円（2026/2/4公表）非資源分野 4,440億円、資源分野 1,280億円

08 セグメント別一過性要因

セグメント (億円・概数)				2025年度 Q3累計	主な内訳	2025年度	
	Q1	Q2	Q3			内、一過性要因	純利益見通し (2026/2/4公表)
ライフスタイル	△10	0	0	△10		20	310
食料・アグリ	20	0	10	30		40	820
金属	10	△10	10	10		10	1,340
エネルギー・化学品	0	△90	0	△100	Q2 石油・ガス開発事業における有形固定資産の評価損 約△110億円	△100	240
電力・インフラサービス	20	20	△70	△30	Q3 インドネシア地熱発電事業投資の減損損失 約△110億円 米国石油・ガス開発関連事業の売却に伴う利益 約50億円	△40	640
金融・リース・不動産	120	810	△10	920	Q1 北米貨車リース事業の売却益 約110億円 Q2 第一生命ホールディングス株式会社との国内不動産事業の統合に伴う評価益 約760億円 航空機リース事業における一部ロシア向け機体の和解金受領 約40億円	920	1,640
エアロスペース・モビリティ	10	△20	0	△10		△10	500
情報ソリューション	0	10	0	10		10	60
次世代事業開発	80	30	0	110	Q1 電子部品関連事業取得に伴う負ののれん発生益 約80億円	110	190
次世代コーポレート ディベロップメント	0	0	0	0		0	△20
その他	10	△150	20	△110	年間見積実効税率への期中調整	△410 ^{*1}	△320
全社合計	260	600	△40	820	(内訳：資産入替損益 830億円、その他の一過性損益 △10億円)	550	5,400

*1 収益期ズレの可能性や今後の資産入替への手当、保有資産の評価見直し等で△300億円程度を見込む
・セグメント別一過性要因の金額は四半期ごとに四捨五入して表示しているため、各四半期の合計と累計欄の金額が一致しない場合があります。また、四捨五入に伴う各セグメントの合計と全社合計との差額は「その他」に含めております
・資産入替損益：子会社・関連会社株式及び固定資産の売却等（ノンキャッシュの交換取引を含む）に伴う一過性要因

© Marubeni Corporation All Rights Reserved. 8

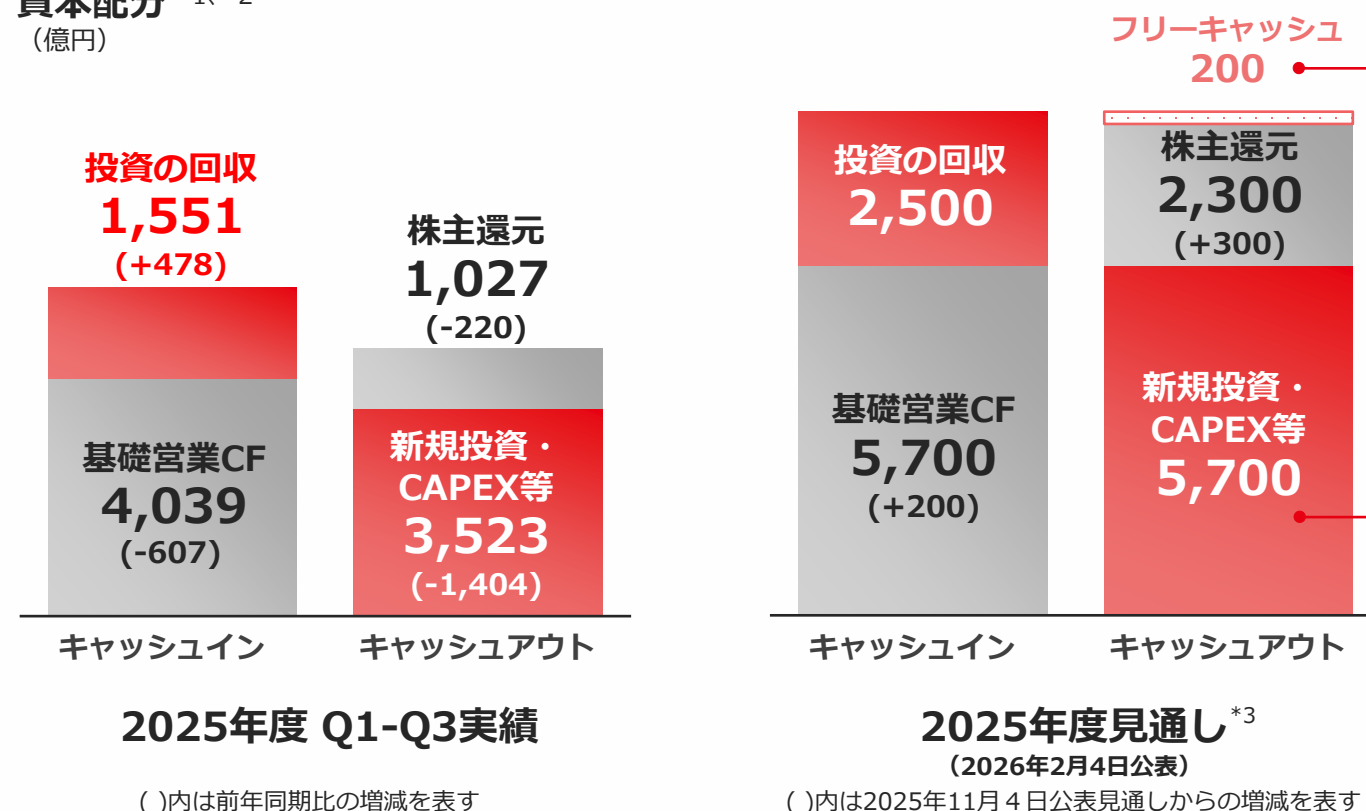
○ 主要な戦略プラットフォーム型事業の2025年度第3四半期実績及び見通しは以下の通り

連結損益 (億円)		2025年度第3四半期実績及び見通し							GC2027目標	
事業名	表示単位	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2024年度 実績	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	CAGR (24-25年度)	2027年度 目標 (2025年2月公表)	2027年度 ターゲット ROIC*1
農業資材販売事業 (Helena 等)	上段：億円 下段：USDmil	349 (229)	304 (204)	-46 (-25)	435 (285)	430 (289)	-5 (+4)	-1% (+1%)	560	10%程度
北米モビリティ事業 (Wheels、Nowlake 等)	上段：億円 下段：USDmil	256 (168)	306 (206)	+50 (+38)	352 (231)	410 (275)	+58 (+44)	+16% (+19%)	560	13%程度
電力卸売・小売事業 (SmartestEnergy 等)	上段：億円 下段：USDmil	123 (80)	92 (62)	-31 (-19)	273 (179)	200 (134)	-73 (-45)	-27% (-25%)	300	12%程度
航空機アフターマーケット・ アセットトレード事業 (Magellan、DASI 等)	上段：億円 下段：USDmil	100 (65)	162 (109)	+62 (+43)	126 (82)	190 (128)	+64 (+45)	+51% (+55%)	190	17%程度
食品マーケティング・製造事業 (アトリオン、Gemsa 等)	億円	21	74	+53	40	90	+50	+124%	160	10%程度
IT・デジタルソリューション事業 (丸紅I-DIGIO 等)	億円	19	38	+18	43	60	+17	+40%	90	14%程度
上記合計		869	976	+107	1,269	1,380	+111	+9%	1,860	-
		2024年度Q1-Q3	2025年度Q1-Q3	増減	2024年度	2025年度 (2026/2/4公表)	増減			
米ドル/円 期中平均レート		152.57	148.74	-3.83	152.58	149	-3.58			
								2027年度		
								140		

*1 ROIC = 「連結損益」÷「投下資本（期末ネット有利子負債 + 期末株主資本）」

- 基礎営業キャッシュ・フローの見通しは **+5,700億円（+200億円上方修正）**
- 2025年度末のフリーキャッシュが500億円に増加する見通しとなったことを踏まえ、**300億円を株主還元**に追加配分
 - ① 1株当たり年間配当金を**100円から107.5円に増配**、② **150億円の自己株式取得**
- 投資の回収及び新規投資・CAPEX等の見通しは変更なし

資本配分 *1、*2
(億円)



フリーキャッシュの配分

フリーキャッシュ見通し（配分前）
500億円

株主還元**に300億円追加配分**

フリーキャッシュ見通し（配分後）
200億円

2025年度見通しにおける主な事業領域

戦略プラットフォーム型事業に重点的に資本配分

戦略プラットフォーム型事業	4,200億円
資源投資	700億円
インフラ事業・ファイナンス事業	700億円
長期目線の種まき	100億円

*1 営業資金の増減等を除く。株主還元のうち配当については原資となる利益が帰属する年度での集計であり、キャッシュ・フローと異なる

*2 2025年5月2日公表の自己株式取得 計700億円（2024年度帰属分 300億円、2025年度帰属分 400億円）のうち、2025年12月末時点の取得額は約503億円

*3 フリーキャッシュ及び株主還元については、前回見通し（2025/11/4公表）からの増減に端数調整を反映

11 新規投資と回収（2025年度第3四半期実績）

(億円)	成長投資（新規投資・CAPEX等）			投資の回収	主要案件
	新規投資	主要案件	CAPEX等 ^{*1}		
2025年度Q1-Q3	△ 2,079		△ 1,444	+1,551	
戦略プラットフォーム型事業 (成長領域×高付加価値×拡張性)	△ 991	・医薬品販売事業（住友ファーマアジア事業承継、アフリカPhillips社） ・フットウェアブランド事業（英国 Jacobson Group社） ・アイスクリーム製造事業（米国 Bubbies社） ・自動車延長保証事業（カナダ LGM社） ・電子部品関連事業（日本 オーエスエレクトロニクス社）	△ 1,321 ^{*2}	+623	・豪州肉牛肥育事業（豪州 Rangers Valley社）
資源投資	△ 499	・原料炭事業（豪州 Jellinbah Group社） ・チリ・センチネラ銅鉱山の拡張プロジェクト	△ 77	+192	－
インフラ事業・ファイナンス事業	△ 572	・オープンハッチ船運航事業（スイス Gearbulk社） ・電力IPP事業（シンガポール Senoko Energy社）	△ 46	+733	・北米貨車リース事業（米国 Midwest Railcar社）
長期目線の種まき	△ 17	－	△ 1	+3	－
2025年度見通し (2026/2/4公表)	△ 4,000		△ 1,700	+2,500	

*1 CAPEX等：既存投融資案件の価値を維持・向上するための追加的な設備投資等
*2 米国Helena社における顧客の農業資金需要に対する短期の貸付金（約△380億円）を含む

12 GC2027 新規投資・事業売却/回収のパイプライン

- 新規投資のGC2027 3カ年計画に対する進捗は、**決裁済みを含め38%の見込み**
- 新規投資のパイプライン合計は**3兆3,200億円**。戦略PF型事業を中心にパイプラインを拡充し、**厳選した案件のみ実行**
- 事業売却/回収のパイプライン合計は**6,700億円**。**低成長・低資本効率事業の売却/回収**を促進

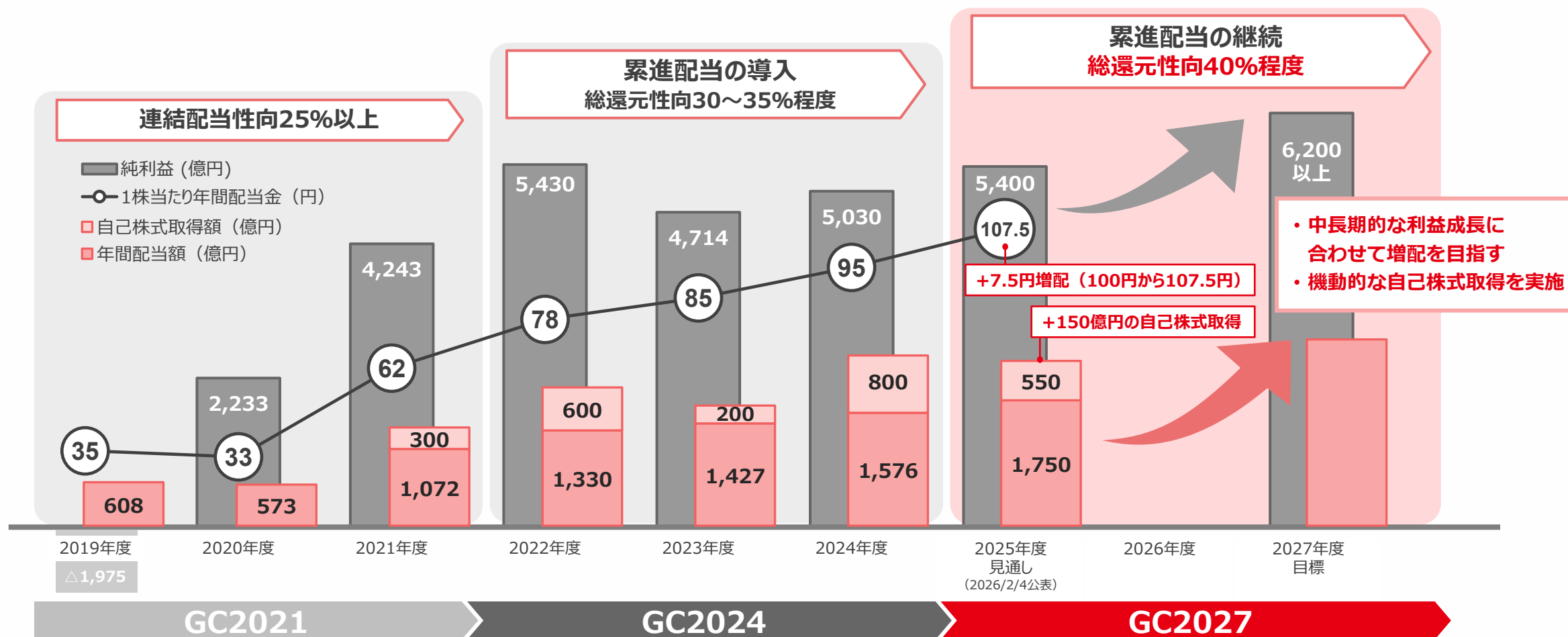
新規投資 (億円)

	GC2027 3カ年計画	パイプライン			パイプライン	
		実行済み	決裁済み	合計 (進捗率)	決裁準備・審議中	発掘・折衝中
合計	11,000	2,079	2,100	4,179 (38%)	2,300	30,900
戦略PF型事業	6,500	991	1,400	2,391 (37%)	1,400	26,400

事業売却/回収 (億円)

	GC2027 3カ年計画	パイプライン			パイプライン	
		売却/回収済み	決裁済み	合計 (進捗率)	決裁準備・審議中	検討・折衝中
合計	6,000	1,551	1,300	2,851 (48%)	400	6,300

- 1株当たりの年間配当金予想を100円から107.5円に増配。150億円の自己株式取得を決定
- 2025年5月2日に決定した400億円*1と合わせて、2025年度の総還元性向の見通しは約43%



*1 2025年5月2日公表の自己株式取得 計700億円のうち、2025年度帰属分 400億円

14 市況・持分生産量／販売量

市況		2024年度 Q1-Q3平均	2025年度 Q1-Q3平均	増減	2024年度 通期実績	2025年度通期見通し		感応度 *1 (対、年間純利益)
						2025/11/4公表	2026/2/4公表	
銅	LME銅価格 (US\$/トン) *2	9,350	9,906	+556	9,281	9,759 (下期:9,900)	10,496 (Q4:12,300)	約15億円/[US\$100/トン]
原油	WTI価格 (US\$/バレル)	75	63	-12	74	63 (下期:62)	61 (Q4:58)	約4億円/[US\$1/バレル]*3
為替	US\$/円 期中平均レート (円)	152.57	148.74	3.83円 円高	152.58	143 (下期:140)	149 (Q4:150)	約16億円/[1円/US\$]
	US\$/円 期末レート (円)	2025年3月末 149.52	2025年12月末 156.56	前年度末比 7.04円 円安	2025年3月末 149.52	2026年3月末 140	2026年3月末 150	
	A\$/円 期中平均レート (円)	100.74	96.74	4.00円 円高	99.49	92 (下期:90)	97 (Q4:100)	約8億円/[1円/A\$]
	A\$/円 期末レート (円)	2025年3月末 93.97	2025年12月末 104.82	前年度末比 10.85円 円安	2025年3月末 93.97	2026年3月末 90	2026年3月末 100	
金利	円 TIBOR 3M (%)	0.40	0.81	+0.41	0.48	0.9 (下期:1.0)	0.9 (Q4:1.0)	
	US\$ SOFR 3M (%)	4.97	4.10	-0.87	4.81	4.2 (下期:4.1)	4.0 (Q4:3.8)	

持分生産量／販売量		2024年度 Q1-Q3実績	2025年度 Q1-Q3実績	増減	2024年度 通期実績	2025年度 期初計画 (2025/5/2公表)
石油・ガス	持分生産量 (千バレル相当/日量) *4	14	19	+5	15	19
銅	持分販売量 (千トン)	101	101	±0	134	
原料炭	持分販売量 (千トン)	4,535	5,015	+480	6,056	

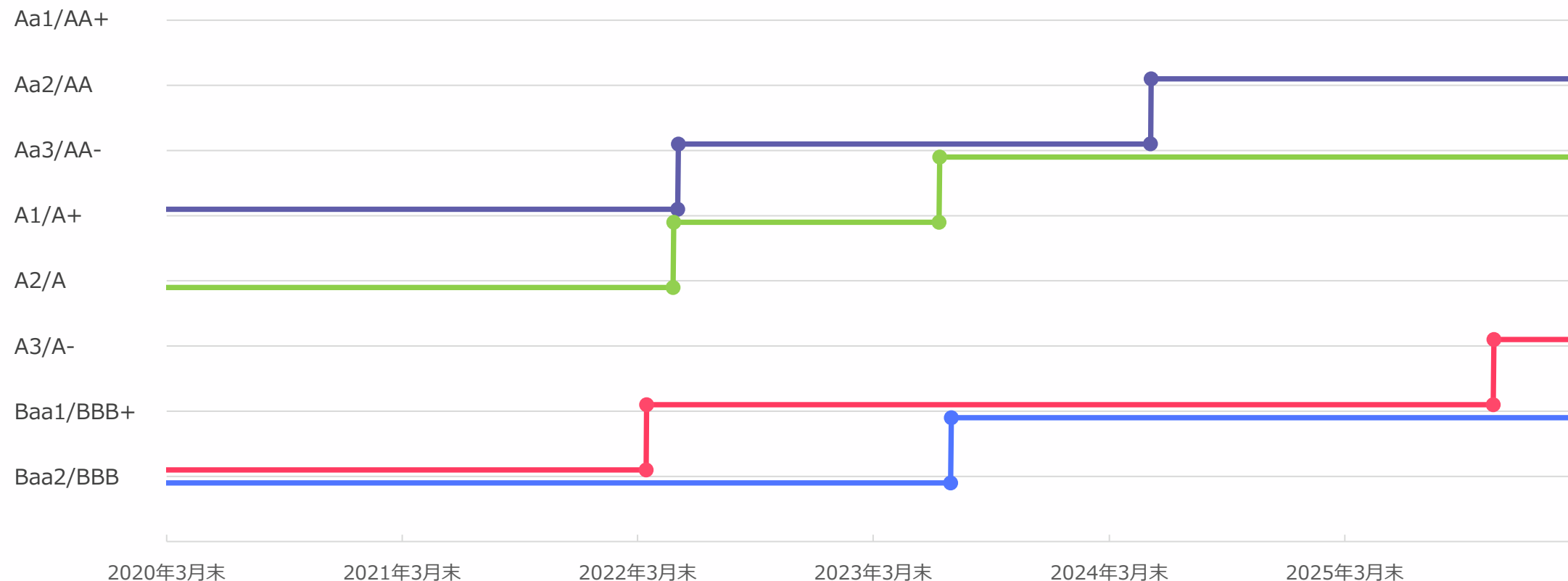
*1 2025年度期初見通しに対する感応度
*2 Q1-Q3は3月～11月、通期は3月～翌年2月の平均価格
*3 石油・ガス開発事業における原油価格（WTI及びBrent）に対する感応度
*4 米国メキシコ湾、米国陸上、インド沖合における石油・ガス開発事業の合計

15 格付の向上

- 2025年11月、S&Pが当社発行体格付をA-に格上げ
- 格上げによる信用力向上を活かし、**WACCの低減・PER向上を目指す**

当社格付推移

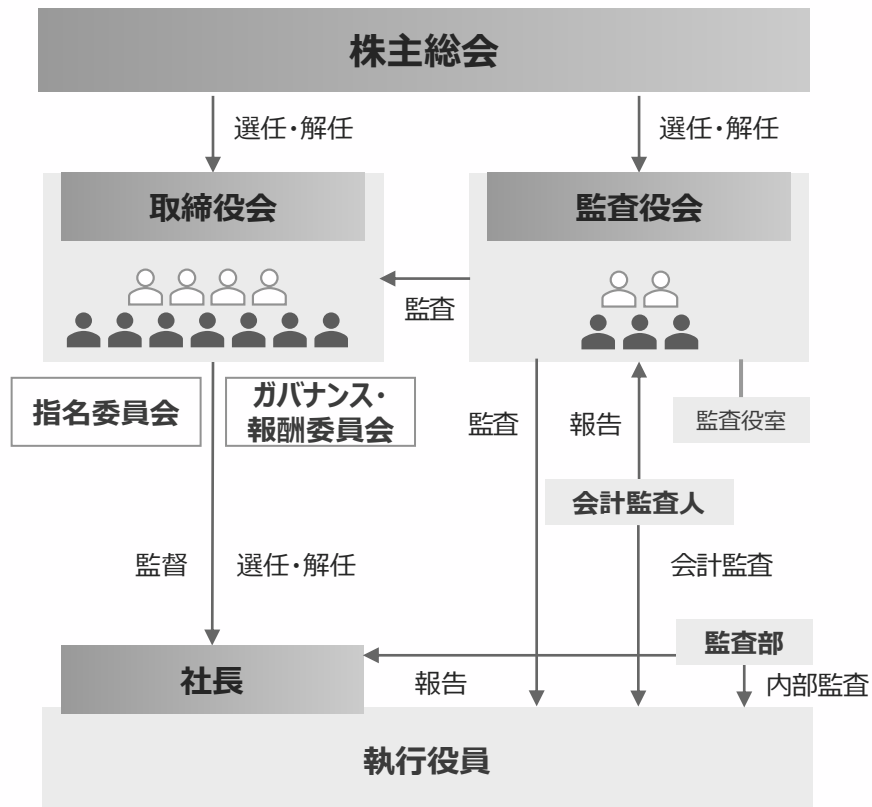
凡例/直近の動き			
● JCR	2024年6月4日 AA- ⇒ AA (安定的)	● S&P	2025年11月18日 BBB+ ⇒ A- (安定的)
● R&I	2023年7月12日 A+ ⇒ AA- (安定的)	● Moody's	2023年7月24日 Baa2 ⇒ Baa1 (安定的)



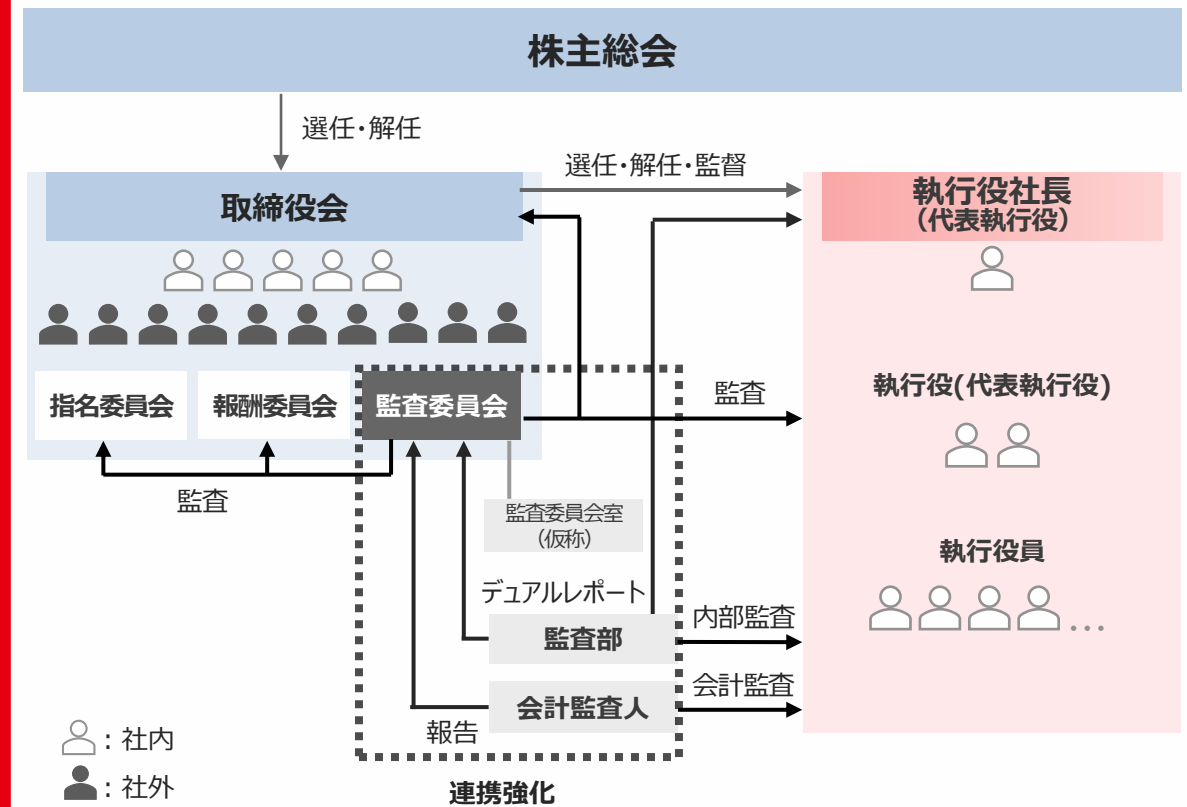
16 指名委員会等設置会社への移行について

- ガバナンス強化：丸紅らしく世界最善のガバナンスを追求し、指名委員会等設置会社へ移行する（2026年6月開催予定の株主総会に付議）
- GC2027の成長を加速させる執行体制強化については、2026年1月23日付の[リリース](#)を参照

【現行のガバナンス体制】



【移行後のガバナンス体制】



17 GC2027の時価総額目標達成時期前倒し

- GC2027で掲げる時価総額目標10兆円超の達成時期を「2030年度まで」から「2027年度末まで」に前倒し
- 時価総額10兆円を通過点として、更なる向上を目指す

当社株価推移



補足資料

①セグメント情報

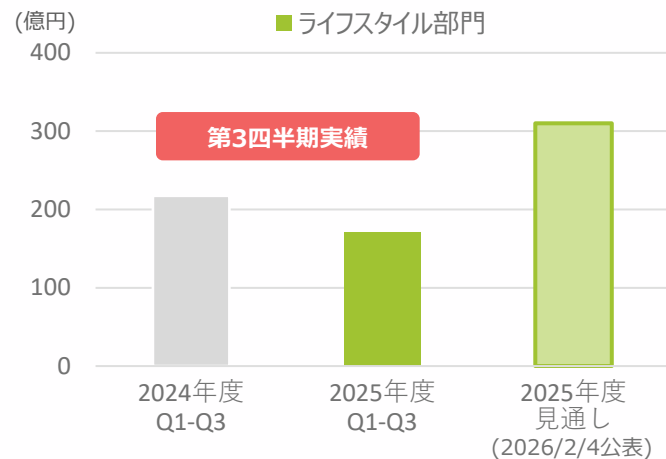
②補足データ



ライフスタイル部門

人々の生活に結び付いた商材・サービスを幅広く提供し、新たな価値を創造することで、豊かなライフスタイルの実現に貢献

純利益推移



主要指標

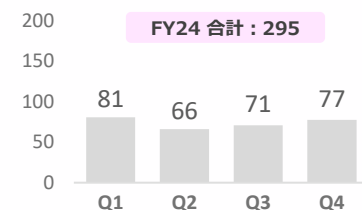
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	217	170	-47	300	310	+10	295
一過性要因	10	△10	-20	10	20	+10	40
実態純利益	210	180	-30	290	290	0	260

純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

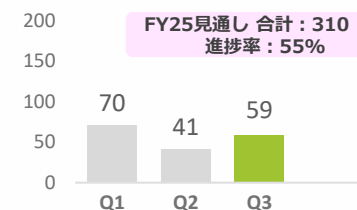
- パルプ市況悪化及び販売数量減少等に伴うムシパルプ事業の減益
- 豪州チップ製造販売・植林事業の減益

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



ライフスタイル部門 主要事業会社等 連結損益

(億円)

会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
丸紅ファッションリンク	連結	100%	10	9	-2	衣料品等の企画・製造・販売
SAIDE GROUP DIS TICARET (*1)	持分法	45.5%	2	6	+4	衣料品等の企画・製造・販売
丸紅インテックス	連結	100%	14	16	+1	産業資材・生活資材・生活用品等の販売
コンベヤソリューション事業	連結	100%	14	16	+2	北米におけるコンベヤベルト及び部品その他産業用ゴム製品販売とサービス
B-Quik事業	連結	90.0%	33	38	+5	アセアンにおけるカーメンテナンス事業
ムシパルプ事業	連結	TEL 85.1% MHP 100%	41	10	-31	広葉樹植林・販売、広葉樹晒パルプの製造・販売
WA Plantation Resources	連結	100%	23	△8	-31	豪州における製紙用・バイオマス燃料用木材チップ製造、販売並びに植林事業
興亜工業	連結	80.0%	22	18	-4	段ボール原紙・更紙製造販売
福山製紙	連結	55.0%	12	10	-1	段ボール原紙・紙管原紙製造販売
丸紅フォレストリンクス	連結	100%	11	14	+3	製紙原料・紙製品をはじめとする森林由来製品の販売
Santher-Fabrica de Papel Santa Therezinha	持分法	49.0%	17	11	-6	ブラジルにおける衛生用品（家庭紙、おむつ、生理用ナプキン等）の製造・販売
MXモバイリング	連結	100%	40	49	+9	ドコモショップ運営、スマホ関連商品・サービスの販売、法人向けソリューションの販売、銀行代理業

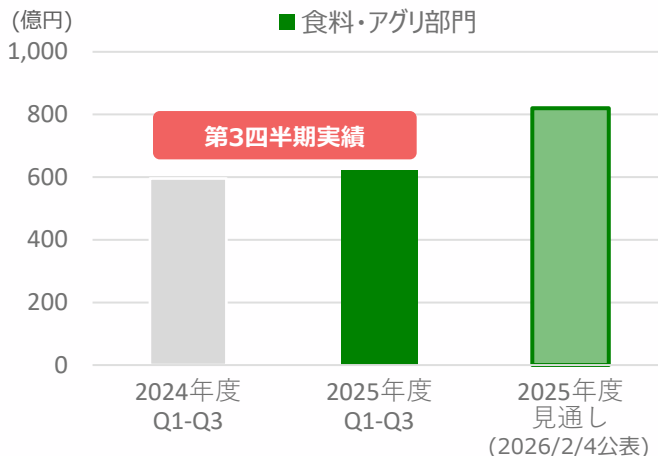
*1 2025年5月にSaide Tekstil Sanayi ve TicaretからSAIDE GROUP DIS TICARETに社名変更



食料・アグリ部門

グローバルなビジネス展開を通じて、持続可能な食料資源の生産と安定供給に取り組み、豊かな食生活を支え社会に貢献

純利益推移



主要指標

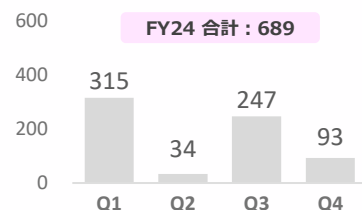
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	596	620	+25	820	820	0	689
一過性要因	30	30	0	20	40	+20	△30
実態純利益	570	590	+20	800	780	-20	710

純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

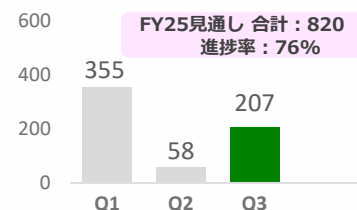
- 国内鶏肉事業及び米国肥料卸売事業の増益
- 一部地域における天候不順の影響による Helena社の減益

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



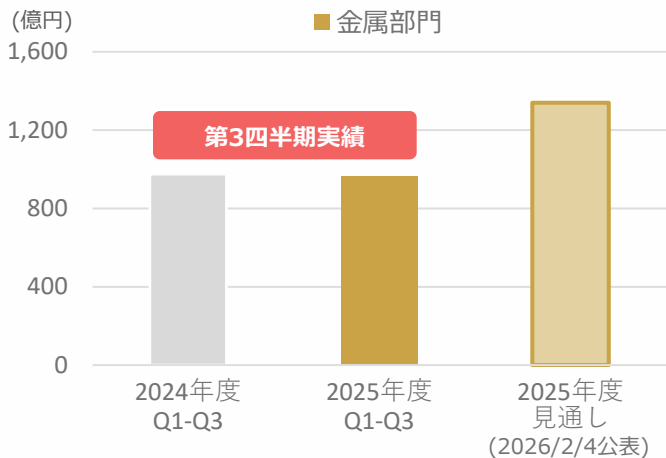
食料・アグリ部門 主要事業会社等 連結損益

会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
山星屋	連結	75.6%	18	20	+2	量販店、CVS等への菓子等卸売業
日清オイリオグループ (*1)	持分法	16.8%				製油事業等
丸紅食料	連結	100%	9	11	+2	コーヒー、茶、果汁、農産物、加工食品、食品原料等の輸出入業・販売業
Olympus Holding (Orffa)	連結	100%	2	△2	-3	飼料添加剤ディストリビューション事業
Euroma Holding	連結	100%	6	8	+2	オランダにおける香辛料・調味料の製造販売
Cia.Iguacu de Cafe Soluvel	連結	100%	12	28	+16	ブラジルにおけるインスタントコーヒーの製造・販売
Iguacu Vietnam	連結	100%	△24	2	+26	ベトナムにおけるインスタントコーヒーの製造・販売
Creekstone Farms Premium Beef	連結	100%	10	△11	-21	米国における牛肉等の生産・加工・販売
ウェルファムフーズ	連結	100%	5	55	+49	食肉等の生産・加工・販売
Rangers Valley Cattle Station (*2)	連結	100%	△9	7	+16	豪州における肉牛の肥育・牛肉の販売
エスフーズ (*3)	持分法	15.3%	2	10	+8	食肉等の製造・卸売事業、小売事業、外食事業
Columbia Grain International	連結	100%	38	2	-36	北米産穀物の集荷、保管及び輸出・国内販売
日清丸紅飼料	連結	60.0%	16	14	-2	飼料の製造・販売
パシフィックグリーンセンター	連結	78.4%	9	7	-2	倉庫業及び港湾運送業
丸紅シーフーズ	連結	100%	11	12	+1	水産物輸出入業、水産物卸売業、冷蔵倉庫業
Helena Agri-Enterprises	連結	100%	300	254	-46	米国における農業資材の販売及び各種サービスの提供
Adubos Real	連結	80.0%	28	32	+4	ブラジルにおける農業資材の販売及び各種サービスの提供
MacroSource	連結	100%	52	77	+25	米国等における肥料の卸売業



鉱山開発から原料・製品の取り扱い、リサイクルまで、金属サプライチェーン全領域でビジネスを推進

純利益推移

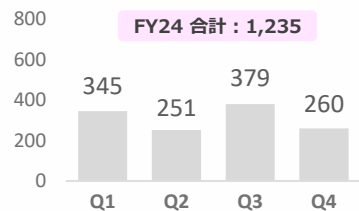


主要指標

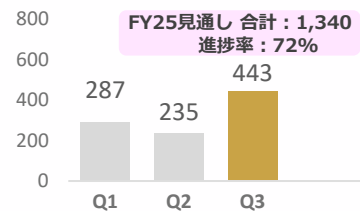
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	975	965	-11	1,130	1,340	+210	1,235
一過性要因	0	10	+10	0	10	+10	△20
実態純利益	980	950	-30	1,130	1,330	+200	1,250

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

- 商品価格の下落に伴う豪州原料炭事業及び豪州鉄鉱石事業の減益
- アルミ事業の減益
- チリ銅事業の増益

金属部門 主要事業会社等 連結損益

(億円)

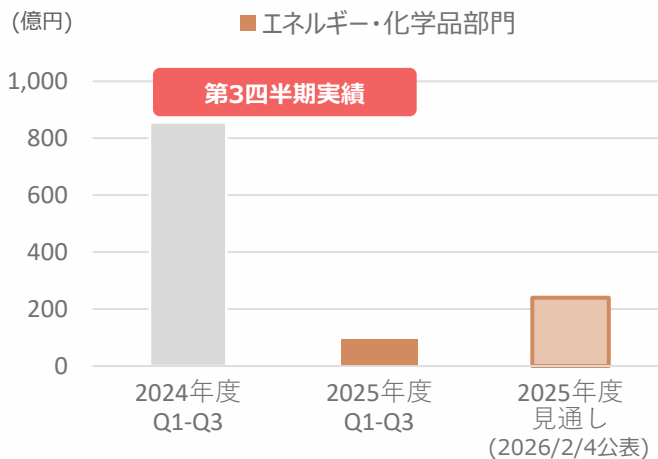
会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
ロヒル事業	持分法	15.0%	206	136	-70	豪州における鉄鉱石事業への投資
Marubeni Resources Development	連結	100%	353	207	-146	豪州における鉄鋼原料事業への投資等
Marubeni LP Holding	連結	100%	121	359	+239	チリにおける銅事業への投資
Marubeni Metals & Minerals (Canada)	連結	100%	25	6	-19	カナダにおけるアルミ地金の製錬・販売
Marubeni Aluminium Australia	連結	100%	20	△3	-23	豪州におけるアルミ地金の製錬・販売
伊藤忠丸紅鉄鋼	持分法	50.0%	210	204	-6	鉄鋼製品等の輸出入・販売・加工



エネルギー・化学品部門

エネルギー・化学品関連の上流から下流、カーボンニュートラルの取組まで投資・トレードの両輪でサプライチェーンを構築し、価値を創造

純利益推移

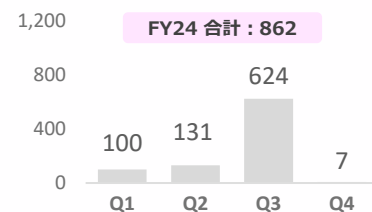


主要指標

	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	856	92	-763	300	240	-60	862
一過性要因	510	△100	-610	△100	△100	0	440
実態純利益	340	190	-150	400	340	-60	420

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

- 前年同期に計上したカタルLNG事業終了に伴う為替換算調整勘定の実現益の反動
- 石油・ガス開発事業における有形固定資産の評価損
- 石油化学品取引の減益

エネルギー・化学品部門 主要事業会社等 連結損益

(億円)

会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
LNG事業	-	-	31	38	+8	海外における天然ガス液化事業
石油・ガス開発事業	連結	100%	78	△56	-134	米国メキシコ湾、米国陸上、インド沖合等における石油・天然ガスの探鉱・開発・生産・販売等
ENEOSグループ	持分法	20.0%	9	10	+1	LPGの輸入・販売、新エネルギー関連機器の販売
MIECO	連結	100%	32	32	+0	石油・天然ガス類の販売
化学品関連事業 (*1)	-	-	122	9	-113	石油化学製品、塩ビ・クロールアルカリ、無機化学品、合成樹脂、機能性材料等のトレード事業

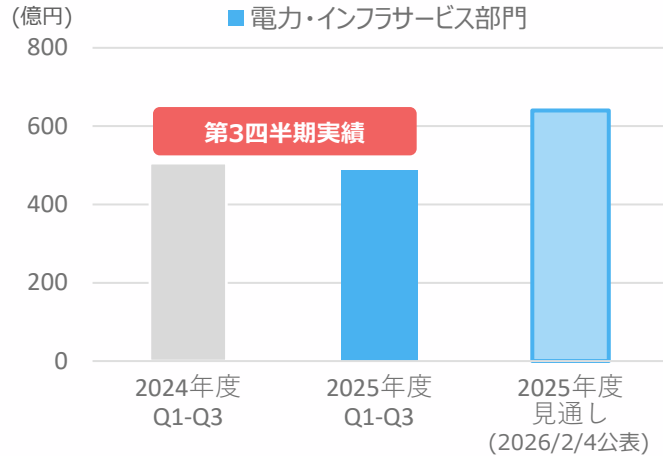
*1 化学品第一部～第三部の連結損益の合計



電力・インフラサービス部門

エネルギー・トランジションに応じた再エネ・蓄電池・電力サービス、社会インフラサービスの価値提供。新エネルギー領域での事業開発

純利益推移



主要指標

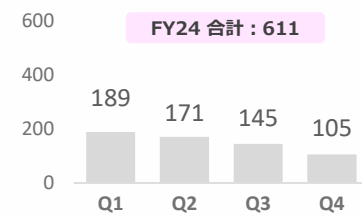
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	505	486	-19	700	640	-60	611
一過性要因	△30	△30	0	20	△40	-60	△140
実態純利益	540	520	-20	680	680	0	750

純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

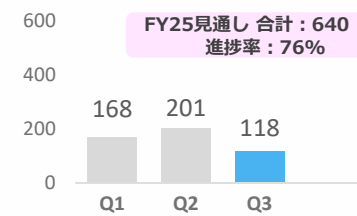
- インドネシア地熱発電事業投資の減損損失
- 米国石油・ガス開発関連事業の売却に伴う利益

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



電力・インフラサービス部門 主要事業会社等 連結損益

(億円)

会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
電力IPP事業 (*1)	-	-	526	386	-140	海外及び国内における発電事業
SmartestEnergyグループ	連結	100%	87	74	-13	英国、米国、豪州における電力卸売事業・小売事業
FPSO事業 (*2)	-	-	46	47	+1	FPSO事業への投資・管理
海外水事業 (*3)	-	-	82	95	+13	海外における上下水道事業・造水事業

*1 電力IPP事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計

*2 FPSO事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計

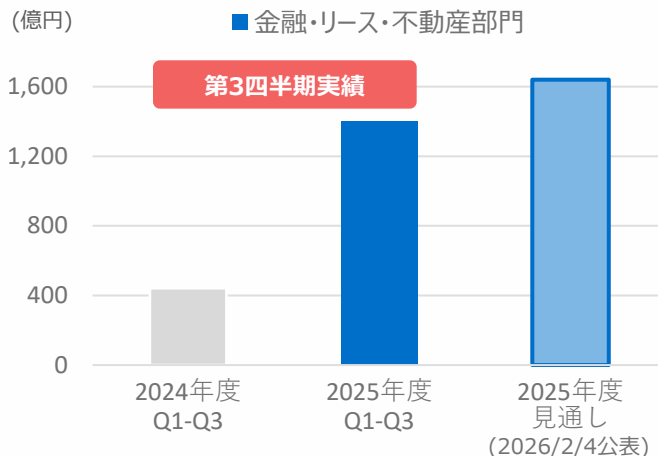
*3 海外水事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計



金融・リース・不動産部門

総合商社ならではの金融・不動産のソリューションを提供し、多様化する顧客の課題・ニーズに対応

純利益推移

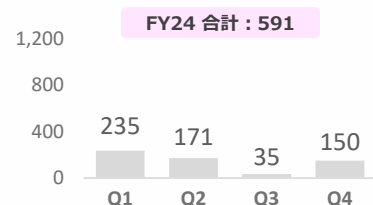


主要指標

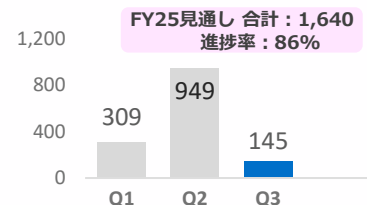
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	442	1,403	+961	1,600	1,640	+40	591
一過性要因	70	920	+850	930	920	-10	30
実態純利益	380	480	+100	670	720	+50	560

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

- 第一生命ホールディングス株式会社との国内不動産事業の統合に伴う評価益
- 北米モビリティ事業及び航空機リース事業の増益
- 北米貨車リース事業の売却益
- 前年同期に計上したみずほリース株式追加取得に伴う負ののれん発生益の反動

金融・リース・不動産部門 主要事業会社等 連結損益

(億円)

会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
Nowlake事業	持分法	21.6%	205	244	+39	米国における中古車販売金融事業
Wheels事業 (*1)	持分法	20.0%	11	36	+25	米国におけるフリートマネジメント事業
PLM Fleet (*2)	持分法	50.0%	15	13	-2	米国における冷凍冷蔵トレーラーのリース・レンタル
Marubeni Fuyo Auto Investment (Canada)	持分法	50.0%	4	△11	-15	カナダにおける商用車レンタル・リース事業への投資
みずほリース (*3)	持分法	20.2%				総合金融サービス業
みずほ丸紅リース	持分法	50.0%	20	12	-8	総合リース業並びにその関連事業
Aircastle事業	持分法	75.0%	63	130	+67	航空機オペレーティングリース事業
第一ライフ丸紅リアルエステート (*4)	持分法	50.0%	-	26	-	国内不動産のアセットマネジメント事業、プロパティマネジメント事業、開発事業
丸紅リアルエステートマネジメント (*4)	連結	100%	11	6	-	不動産賃貸及びサブリース、オフィスビル、複合施設の管理
保険事業 (*5)	連結	100%	20	16	-3	保険代理店事業・保険仲立人事業及びキャプティブ保険事業

*1 2024年度第3四半期よりWheels事業の損益取込を開始。エアロスペース・モビリティ部門の持分20%を含めた全社合計の持分率及び連結損益を表示しております

*2 2025年度より、別エンティティで発生する税金費用を考慮した連結損益を開示

*3 上場会社のため非開示

*4 2025年7月に第一ライフ丸紅リアルエステートを設立したことに伴い、2025年度第2四半期より同社の連結損益の取込を開始。

また、丸紅リアルエステートマネジメントは、第一ライフ丸紅リアルエステートの傘下会社となったことから、2025年度第2四半期以降の実績については、第一ライフ丸紅リアルエステート実績に含む形としております

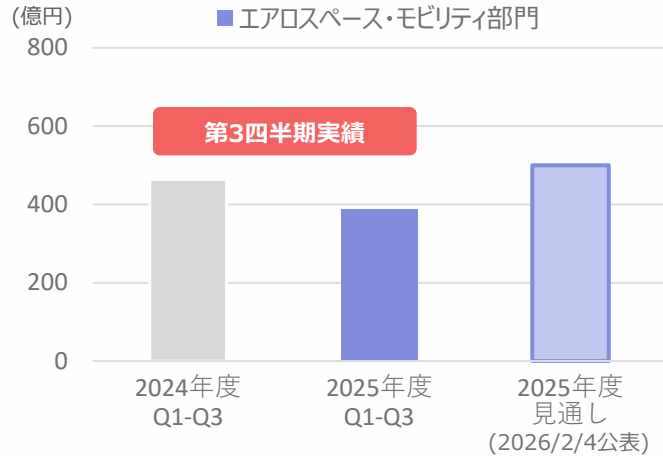
*5 2025年度より丸紅セーフネット以外の保険関連事業会社も含んだ連結損益表記とし、前年同期実績も同様に組替



エアロスペース・モビリティ部門

陸・海・空の全てのモビリティバリューチェーンにおける更なる機能拡充と価値創造

純利益推移



主要指標

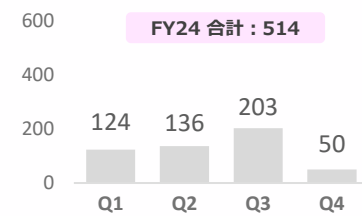
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	463	387	-77	430	500	+70	514
一過性要因	60	△10	-70	△70	△10	+60	10
実態純利益	400	400	0	500	510	+10	500

純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

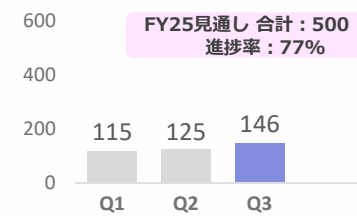
- 船舶保有運航事業の減益
- 航空機アフターマーケット・アセットトレード事業の増益

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



エアロスペース・モビリティ部門 主要事業会社等 連結損益

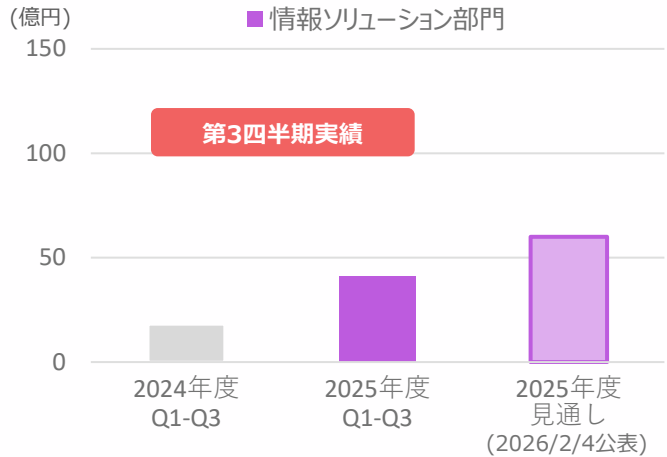
(億円)

会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
Marubeni Aviation Asset Investment	連結	100%	41	39	-2	米国における航空機部品トレード事業への投資
船舶保有運航事業	-	-	126	41	-84	船舶の保有・運航事業
建設機械事業	-	-	127	90	-37	建設機械の販売・サービス、及び金融事業
自動車アフターマーケット事業	-	-	22	20	-2	北米におけるアフターマーケット向け自動車関連事業
Marubeni Auto Investment (U.K.)	連結	100%	△0	△8	-7	英国における自動車販売代理店事業への投資



DXコンサルティングから先進技術を取り込んだシステムソリューションまで、強みを活かしたICTサービスを一気通貫で顧客に価値提供

純利益推移



主要指標

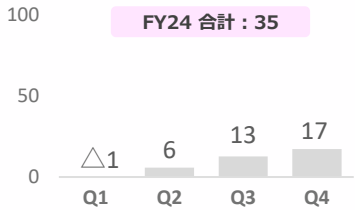
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	18	41	+23	60	60	0	35
一過性要因	0	10	+10	10	10	0	0
実態純利益	20	30	+10	50	50	0	40

純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

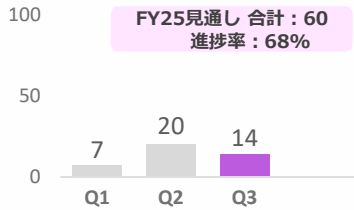
- IT・デジタルソリューション事業の増益

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



情報ソリューション部門 主要事業会社等 連結損益

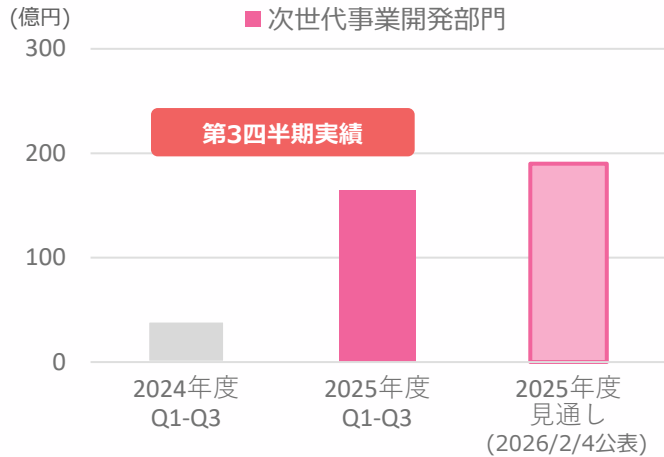
会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
丸紅I-DIGIOホールディングス	連結	100%	19	35	+16	情報システム、クラウド、セキュリティ、ネットワーク、データセンター等のIT・デジタル全般のソリューション提供
アルテリア・ネットワークス	連結	66.7%	18	24	+6	法人及びマンション向け各種通信サービスの提供
丸紅ロジスティクス (*1)	連結	100%	8	11	+3	国際複合一貫輸送、3PL事業、貨物利用運送業、物流に関するコンサルタント業

*1 2025年度より傘下子会社であるMarubeni Transport Service、丸紅物流（上海）を含む連結損益表記とし、前年同期実績も同様に組替



当社が培ってきた成功事業の勝ち筋を次世代の成長領域で実践し、新たなビジネスモデルの開発・事業構築を推進

純利益推移



主要指標

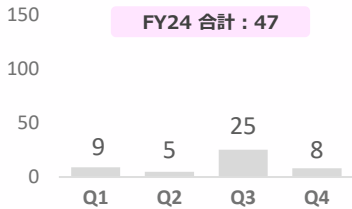
	2024年度 Q1-Q3	2025年度 Q1-Q3	増減	2025年度 見通し (2025/11/4公表)	2025年度 見通し (2026/2/4公表)	増減	(参考) 2024年度
純利益	39	164	+125	190	190	0	47
一過性要因	10	110	+100	110	110	0	20
実態純利益	30	50	+20	80	80	0	30

純利益 主な増減要因 (Q1-Q3実績)

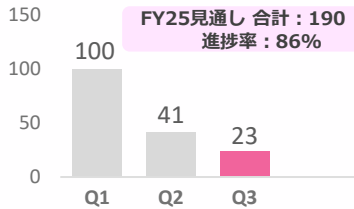
- 電子部品関連事業取得に伴う負ののれん発生益

四半期展開

2024年度 純利益



2025年度 純利益



次世代事業開発部門 主要事業会社等 連結損益

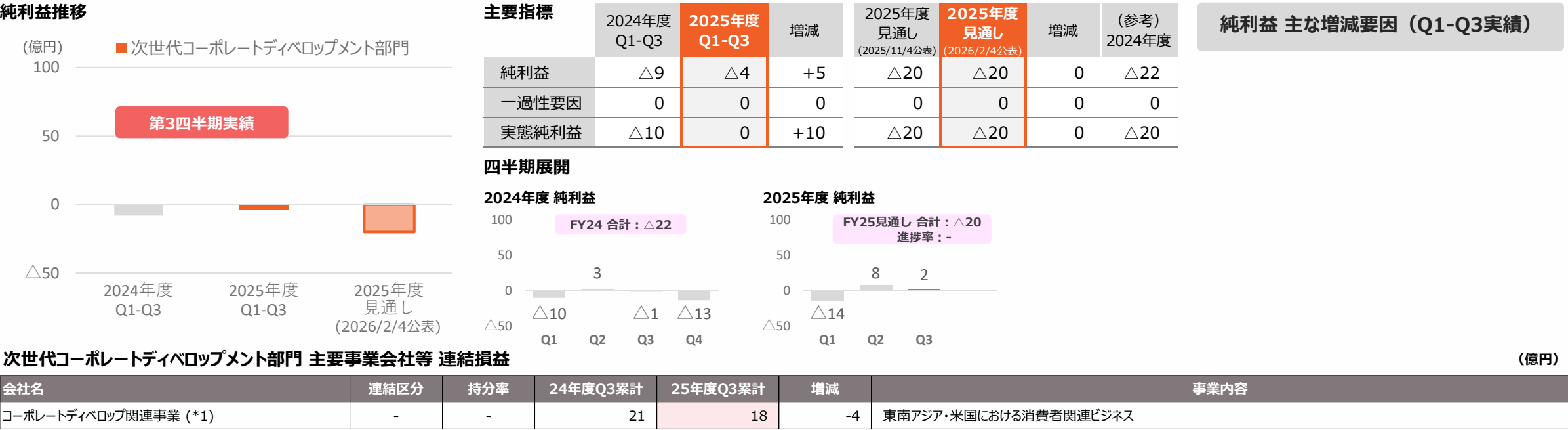
会社名	連結区分	持分率	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	事業内容
丸紅テクノシステム	連結	100%	12	5	-7	各種産業機械の輸出入・国内販売
丸紅エレネクト	連結	100%	9	9	+1	電気機器接続部品（コネクタ）並びに材料の販売

(億円)



次世代コーポレートディベロップメント部門

成長ポテンシャルの高いコンシューマー関連ビジネスへの投資・M&Aを部門独自の運営により推進し、次世代の収益基盤を構築



*1 R.G. Barry、AIG、One-ject、Tim Hortonsフランチャイズ事業の各事業の連結子会社損益及び持分法による投資損益等の合計

補足資料

①セグメント情報

②補足データ

01 損益の状況

項目	2024年度 Q3累計	(億円)			
		Q2累計	Q3	2025年度 Q3累計	前年同期比 増減率
収益	57,197	42,034	19,691	61,724	+4,527 8%
売上総利益	8,696	5,574	3,015	8,588	-108 -1%
販売費及び一般管理費	△6,403	△4,291	△2,320	△6,611	-208 3%
貸倒引当金繰入額	△70	△19	△53	△72	-1 2%
営業利益 (*1)	2,223	1,264	642	1,906	-317 -14%
支払利息 (受取利息控除後)	△391	△266	△126	△392	-2 0%
受取配当金	73	73	24	96	+23 32%
その他の営業外損益 (*2)	1,017	988	146	1,133	+116 11%
持分法による投資損益	2,476	1,597	872	2,469	-7 -0%
税引前利益	5,399	3,655	1,558	5,213	-186 -3%
法人所得税	△1,050	△536	△245	△781	+269 -26%
四半期利益	4,349	3,120	1,312	4,432	+83 2%
親会社所有者帰属分 (純利益) (*3)	4,252	3,055	1,268	4,323	+71 2%
非支配持分帰属分	97	65	44	109	+12 12%

＜売上総利益＞					
・ エネルギー・化学品	-128 (904 →	775)	石油化学品取引の減益	
・ 金属	-112 (434 →	322)	商品価格の下落に伴う豪州原料炭事業の減益	
・ 次世代事業開発	+139 (212 →	352)	医薬品販売事業及び電子部品関連事業取得に伴う増益	
＜その他の営業外損益＞					
・ 有価証券損益	+999 (108 →	1,107)	第一生命ホールディングス株式会社との国内不動産事業の統合に伴う評価益及び北米貨車リース事業の売却益	
・ 固定資産損益	-141 (22 →	△119)	石油・ガス開発事業における有形固定資産の評価損	
・ その他の収益	-633 (1,056 →	424)	前年同期に計上したカタールLNG事業終了に伴う為替換算調整勘定の実現益の反動	
＜持分法による投資損益＞					
・ エアロスペース・モビリティ	-61 (161 →	99)	船舶保有運航事業の減益	
・ エネルギー・化学品	-59 (128 →	68)	前年同期に計上した豪州塩田事業における資産売却益の反動等	
・ 金属	+116 (813 →	929)	チリ銅事業の増益	
＜純利益＞	全社合計	+71 (4,252 →	4,323)	純利益は前年同期比71億円（2%）増益の4,323億円
	非資源分野	+876 (2,603 →	3,478)	2025年度見通しについては、2025/11/4公表予想5,100億円から5,400億円に上方修正
	資源分野	-655 (1,500 →	845)	
	その他	-149 (149 →	△1)	

*1 「営業利益」は、投資家の便宜を考慮し、日本の会計慣行に従った自主的な表示であり、IFRS会計基準で求められている表示ではありません

*2 「その他の営業外損益」は、「有価証券損益」、「固定資産損益」、「その他の収益」及び「その他の費用」の合計額を表示

*3 本資料では「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を「純利益」として表示

02 キャッシュ・フローの状況及び財政状態

(億円)

項目	2024年度 Q3累計	2025年度 Q3累計	増減	2025年度見通し	
				2025/11/4公表	2026/2/4公表
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,724	2,152	-572	4,500	4,700
基礎営業キャッシュ・フロー	4,646	4,039	-607	5,500	5,700
営業資金の増減等	△1,922	△1,886	+35	△1,000	△1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,168	△2,075	+2,093	△3,200	△3,200
新規投資	△3,604	△2,221	+3,604	△4,300	△4,300
CAPEX等	△1,637	△1,444	+1,637	△1,700	△1,700
投資の回収	1,073	1,590	-1,073	2,800	2,800
フリーキャッシュ・フロー	△1,444	77	+1,521	1,300	1,500
株主還元後フリーキャッシュ・フロー (営業資金の増減等除く)	△1,497	△193	+1,305	△100	0

<キャッシュ・フロー>

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、営業資金負担等の増加があった一方で、営業収入及び配当収入により、2,152億円
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、持分法適用会社の株式売却収入等があった一方で、海外事業における資本的支出や子会社及び持分法適用会社の株式取得等を行った結果、△2,075億円
- ・この結果、フリーキャッシュ・フローは、77億円

項目	2025年 3月末	2025年 12月末	増減	2026年3月末見通し	
				2025/11/4公表	2026/2/4公表
総資産	92,020	100,113	+8,093		
ネット有利子負債	19,655	21,829	+2,174	21,000程度	21,000程度
親会社の所有者に帰属する持分合計	36,292	41,387	+5,095	37,000程度	40,000程度
ネットDEレシオ	0.54倍	0.53倍	-0.01ポイント	0.6倍程度	0.5倍程度

<財政状態>

- ・ネット有利子負債は、支払配当や自己株式の取得があったことにより、前年度末比2,174億円増加の2兆1,829億円
- ・親会社の所有者に帰属する持分合計は、純利益の積上げによる利益剰余金の増加及び円安による在外営業活動体の換算差額の増加により、前年度末比5,095億円増加の4兆1,387億円
- ・この結果、ネットDEレシオは0.53倍

03 セグメント別データ①

(億円)

セグメント	ライフスタイル			食料・アグリ			金属		
	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減
売上総利益	1,354	1,306	-48	3,435	3,527	+92	434	322	-112
持分法による投資損益	28	27	-1	75	79	+3	813	929	+116
純利益	217	170	-47	596	620	+25	975	965	-11
調整後営業利益 (*)	365	280	-86	832	889	+57	250	155	-96
減価償却費等	166	172	+6	491	505	+14	59	61	+2
利息の受取額	7	8	+1	54	63	+9	25	17	-8
配当金の受取額	14	22	+8	57	44	-13	938	602	-336
うち持分投資先からの配当受取額	5	8	+3	45	34	-11	934	594	-340
利息の支払額	△77	△57	+20	△181	△189	-8	△38	△38	-1
法人所得税の支払額	△117	△90	+27	△165	△111	+54	△21	△51	-31
基礎営業キャッシュ・フロー	359	335	-24	1,088	1,201	+113	1,214	745	-469
	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減
セグメントに対応する資産	6,342	6,518	+176	24,747	26,154	+1,407	14,364	15,156	+793
流動資産	3,239	3,262	+24	15,973	16,364	+391	3,549	2,837	-712
非流動資産	3,103	3,255	+152	8,774	9,790	+1,016	10,815	12,319	+1,504
持分法で会計処理される投資	583	650	+67	1,304	1,394	+89	9,571	11,009	+1,438

セグメント	エネルギー・化学品			電力・インフラサービス			金融・リース・不動産		
	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減
売上総利益	904	775	-128	640	571	-69	214	137	-77
持分法による投資損益	128	68	-59	608	593	-15	619	617	-2
純利益	856	92	-763	505	486	-19	442	1,403	+961
調整後営業利益	455	307	-148	△35	△101	-66	3	△49	-52
減価償却費等	299	281	-17	43	63	+21	25	2	-23
利息の受取額	54	47	-7	80	70	-10	16	17	+1
配当金の受取額	111	49	-63	356	344	-12	104	227	+122
うち持分投資先からの配当受取額	93	32	-60	355	338	-18	101	226	+125
利息の支払額	△170	△172	-3	△134	△126	+9	△47	△37	+10
法人所得税の支払額	△64	△35	+30	5	75	+70	△41	△44	-3
基礎営業キャッシュ・フロー	684	478	-207	315	325	+11	61	116	+55
	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減
セグメントに対応する資産	8,576	9,901	+1,325	15,920	17,496	+1,576	9,148	10,287	+1,139
流動資産	5,508	7,140	+1,632	5,618	6,308	+690	1,766	1,079	-688
非流動資産	3,069	2,762	-307	10,302	11,188	+886	7,381	9,208	+1,827
持分法で会計処理される投資	951	995	+43	7,404	8,010	+607	7,199	8,966	+1,767

* 調整後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費

03 セグメント別データ②

(億円)

セグメント	エアロスペース・モビリティ			情報ソリューション			次世代事業開発		
	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減
売上総利益	1,139	1,181	+42	339	376	+37	212	352	+139
持分法による投資損益	161	99	-61	△0	2	+2	35	42	+6
純利益	463	387	-77	18	41	+23	39	164	+125
調整後営業利益	354	371	+17	62	83	+20	18	56	+38
減価償却費等	171	183	+12	124	129	+5	15	36	+21
利息の受取額	20	14	-6	1	2	+0	4	4	+0
配当金の受取額	163	85	-79	3	2	-1	41	48	+7
うち持分投資先からの配当受取額	156	84	-72	2	1	-2	38	46	+8
利息の支払額	△113	△116	-3	△9	△9	-1	△13	△14	-1
法人所得税の支払額	△79	△161	-82	△24	△41	-18	△35	△15	+20
基礎営業キャッシュ・フロー	516	375	-141	159	165	+6	30	114	+85
	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減
セグメントに対応する資産	7,319	8,386	+1,067	2,654	2,660	+7	1,699	2,952	+1,253
流動資産	3,228	3,396	+168	842	846	+3	823	1,426	+603
非流動資産	4,091	4,989	+899	1,811	1,815	+3	875	1,526	+651
持分法で会計処理される投資	1,870	2,160	+290	71	82	+11	515	610	+95
セグメント	次世代コーポレートディベロップメント			その他			連結		
	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減	24年度Q3累計	25年度Q3累計	増減
売上総利益	115	131	+15	△89	△90	-0	8,696	8,588	-108
持分法による投資損益	8	12	+4	1	1	-0	2,476	2,469	-7
純利益	△9	△4	+5	149	△1	-149	4,252	4,323	+71
調整後営業利益	16	0	-16	△27	△13	+14	2,293	1,978	-316
減価償却費等	6	15	+8	103	102	-1	1,502	1,549	+47
利息の受取額	1	1	+0	△94	△94	-0	168	148	-20
配当金の受取額	-	-	-	7	5	-2	1,796	1,427	-369
うち持分投資先からの配当受取額	-	-	-	△0	△0	-0	1,729	1,364	-366
利息の支払額	△26	△20	+6	211	222	+11	△596	△556	+39
法人所得税の支払額	7	4	-3	16	△37	-53	△518	△506	+11
基礎営業キャッシュ・フロー	3	△1	-4	216	185	-31	4,646	4,039	-607
	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減	2025年3月末	2025年12月末	増減
セグメントに対応する資産	933	1,302	+369	320	△700	-1,019	92,020	100,113	+8,093
流動資産	183	337	+154	△515	△1,558	-1,043	40,214	41,438	+1,223
非流動資産	750	965	+215	835	858	+24	51,805	58,675	+6,870
持分法で会計処理される投資	270	305	+35	△192	△210	-18	29,546	33,971	+4,425



Global crossvalue platform

Marubeni